

平成29年度提案型市民協働事業の実績について

1 公募提案型市民協働事業について

(1) 平成29年度採択事業一覧(2事業)

	提案団体名	事業の概要	事業 総額 (千円)	補助 金額 (千円)
	提案事業名 (協働担当課)			
1	富山福祉短期大学	保育所は、人、物、場などの環境が相互に関連し合い、子どもの生活が豊かなものとなるよう計画的に環境を構成し、工夫して保育に取り組むことが求められている。自然体験型保育を通して、子どもも大人も、感覚を磨きながら多様な経験を積み重ねていくことにより、探究心や想像力、環境と関わる姿勢や態度を身に付ける機会を提供する。	360	270
	森であそぼう！里山さんぽ (子育て支援課)			
2	富山福祉短期大学	射水市における生活習慣病領域及び介護領域は年々増加傾向にある。この改善のためには、行政として予防の普及、啓発活動、実践支援、市民としては予防改善に対する認識の向上と実践が重要であることから、市民の健康づくり・介護予防に取り組む意識を高め、生活行動能力の維持向上を図り、健康寿命の延伸に役立つプログラムを提供する。	1,050	750
	Fukutan Active Project ～ イキイキ健康生活応援 事業 ～ (保健センター)			

(2) 平成29年度採択事業の実施状況

森であそぼう！里山さんぼ

・里山さんぼ事業

市内在住の未就学児の親子や保育士、学生を対象として参加者を募集した「里山さんぼ」を、富山県自然博物館ねいの里において春、夏、秋の計3回開催し、のべ148名が参加した。参加者は、葉っぱや虫、どんぐりなどを利用した遊びや制作体験を行い、自然体験を満喫していた。

・オリジナルプログラム開発

金山保育園で「里山さんぼ」オリジナルプログラムの開発を実施し、春、夏、秋、冬の4回にわたって、園児と保育士を対象とした自然体験活動を行った。

園児たちは、空を見上げて風を感じたり、鳥たちのさえずりを聞いたり、花びらや葉っぱ、どんぐりで遊んだり、落ち葉で焚き火をしたりと、季節によって移り変わる自然を体いっぱいを感じながら里山さんぼを楽しみ、その様子を見ていた保育士も自然体験型保育について学んでいた。

どちらの事業も参加者から大変好評だったため、来年度も継続して事業を実施する予定となっている。



Fukutan Active Project ～イキイキ健康生活応援事業～

健康維持に対し実践意識のある方を対象に、6月から12月の7か月にわたり、週1回のペースでプログラムを実践した。

プログラムは、有酸素運動と筋力トレーニングを合わせた内容となっており、参加者は和気あいあいとした雰囲気を楽しみながら体を動かした。70歳を超える方でも、プログラムスタート時より歩行スピードが上がるといった、目に見える成果も現れており、参加者の健康維持につながった様子であった。

今年度はプログラム登録者が10数名と少なかったため、来年度は受講者数を増やす取組を行いながら、事業を継続していく予定となっている。



2 地域提案型市民協働事業について

(1) 平成29年度採択事業一覧(1事業)

	提案団体名	事業の概要	事業 総額 (千円)	補助 金額 (千円)
	提案事業名			
1	塚原地域振興会	地域に遺る「塚原地域歴史年表」を整理し充実させ冊子を作成し、地域全世帯に配布する。これにより、住んでいるふるさとの歴史文化を知り、現在までの塚原地域の成り立ちを把握して、塚原地区の未来への展望や発展につなげていく。	350	200
	ふるさとの歴史文化の再発見事業			

(2) 平成29年度採択事業の実施状況

ふるさとの歴史文化の再発見事業
<p>古代から現代までの歴史や文化についてまとめ、旧字名、神社・仏閣地蔵堂等の配置図といった、塚原地域に関する文献や歴史資料等を加えた「塚原地域歴史年表」を、本年3月に冊子として発刊する予定としている。</p> <p>なお、冊子は1200部作成し、塚原地域の全世帯(930冊)及び関係各所(270冊)へ配布する予定となっている。</p> <p>来年度も、塚原小学校と連携を図り、プログラミング教室で塚原地域の寺社仏閣マップを利用し、子どもたちに楽しみながら地域の歴史文化にふれる機会を設けるとともに、地域住民の方々が歴史・文化について学び、興味関心を深めるための講演会等の事業を展開していくこととしている。</p>